

「都市のデジタル化4カ国セミナー」を2021年9月よりスタートします！！

10月～12月に日本（九州大学）・ドイツ（ドレスデン工科大学）・ノルウェー（ノルウェー科学技術大学）・中国（浙江大學）の4大学が連携して、文化的・社会的境界を超えて、都市デジタル化時代に向けて、共同セミナーを開催します。

2050年までに世界の都市人口はほぼ2倍になると予想されており、都市化は21世紀の最も変革的潮流の1つになっています。一方、ビッグデータ・計算能力の向上、高度なデジタル通信技術の発達により、グローバル社会の多様な分野においてデジタルトランスフォーメーション（DX）が加速しています。デジタルテクノロジーの急増は、都市・社会に大きな変革とこれまでの職業に新しい技術の要請、新しい雇用機会を生み出しています。このような背景から、都市や建築に広く関わるデザイナー・プランナーは、地域課題の解決方法に精通している一方で、グローバルな視点と思考を持ち、都市DX時代のニーズに適応できる幅広いスキルが求められています。

そこで、本セミナーでは、国を超えた多様な文化的および社会的背景を持つ都市・建築のデジタル化に関わる研究者・実務家等による公開講座（レクチャー）・ディスカッションを行ったのちに、学生が4カ国間でワークショップや各国での都市DXの導入に関する分析により、都市のデジタル化の上で障壁や課題・可能性を学びます。

【スケジュール】

◆キックオフセミナー（Zoom開催） 2021年9月30日15：30-17：30（日本）

※受講される方は、ZoomURLをお送りしますので、視聴してください。（別紙参照）

◆4大学共同セミナー

①第一段階（インキュベーション）

第一段階では、4カ国の様々な分野の研究者・実務家による公開講座（ウェビナー）からトピック関連の知識を学びます。同時に、学生と講師がオンラインコースフォーラムで講義の内容について議論を行い、各国での都市DXに関連する先端的知識を学び、コースフォーラムでの議論やアイデアのブレインストーミングを行います。※授業の時間帯が合わない場合は個別にレクチャーをオンラインでオンデマンド形式で視聴して頂き、Moodle上で教員とやり取りを行います。

- 10月1日（金）10:00-12:00 • 10月7日（木）15:00-17:00
- 10月15日（金）15:00-17:00 • 10月22日（金）15:00-17:00

②第二段階（実行）：2021年10月29日から12月17日 ※金曜日15:00-17:00予定

各大学において、学生はグループワークを行い、政策関係者・企業・市民・専門家等へのアンケート調査を実施します。

- 10月29日（金）：都市デジタル化時代に関連する課題として、4つのサブトピック「技術」「社会」「共創」「田園」に取り組むため、4大学合同での議論セッションを行い、各大学において、ワーキンググループを形成します。
- 11月12日（金）・19日（金）・29日（月）：各ワーキンググループは、サブトピックに焦点を当てたアンケート（政策関係者・専門家インタビュー用と一般市民向けの2種類の質問票）を作成し、各大学の学生が各地域でヒアリング調査を作成・実施します。
- 12月3日（金）：4大学合同中間発表会 全ての学生と担当講師（コースインストラクター）は、アンケート調査に関するディスカッションを行います。
- 12月10日（金）：最終プレゼンテーションに向けて、都市デジタル化時代の分析・提案のブラッシュアップを行います。
- 12月17日（金）：4大学合同最終発表会 4大学からの最終成果発表会と、全ての学生と担当講師による国際比較分析により、異なる文化・社会への都市のデジタル化の可能性と実践的課題に関して、共通の知識を得ます。

【開催方法】

アジアとヨーロッパの時差を考慮して、4カ国合同の授業はオンラインセミナー形式で実施します。

【参加条件】

この科目は、九州大学大学院芸術工学府（修士課程・博士課程）の学生を主な対象としています。（定員：15名程度）基本的には英語で行われますので、留学生や国際交流に興味のある学生はぜひご参加ください。尚、九州大学の他学府の学生も受講可能です。

【履修登録方法】

下記の内容をご記入の上、高取(takatori@design.kyushu-u.ac.jp)までメールでご連絡ください。

タイトル：「Towards the digital urban era」履修申し込み

・学籍番号 ・氏名 ・メールアドレス ※申込締切: 2021年9月27日(月)